

■栄東小学校の実践

(1) 研究内容

「人権教育～協力して花を育てることや人権擁護委員の方々による出前授業」

花などの植物を育てることや美しいもの、優れたものに触れることを通して命の大切さと思いやりを身に付けること。学校で実践している道徳教育の中で、特に子どもの人権や男女平等、自他を大切にすることや心情等の人権教育の内容に重点を置いて取り組む。

(2) 学習活動を通して育てたい力

花などの植物を育てる活動や人権の学習活動を通して「自分の命を大切にし、相手を思いやる豊かな心」を育てたい。学んだことや体験したことを自分の実生活と比較し、考える態度を養っていく。そして考えたことを実践していくことで、さらに他人との人間関係を広げていく力を育てたい。

(3) 実践の内容

【実践①】「人権の花」栽培活動について

○ねらい…花などの植物を育てることや美しいもの、優れたものなどに触れることを通して、情操豊かにし、命の大切さや思いやりを身に付ける。

○学習内容

～人権の花 贈呈式・栽培活動～

- ・法務局人権擁護委員の方々に来校していただき、本校2年生の子どもたちに、花を贈呈していただく。その後、児童と保護者が本校の花壇などで栽培する。

～人権の花 感謝の会～

- ・法務局人権擁護委員の方々・人KENまもるくんあゆみちゃんに来ていただき、代表の言葉で感謝の気持ちを表す。
- ・自分たちがお世話した花を絵に表現したものを紹介する。

【実践②】「1年 りんごがたべたいねずみくん」

○ねらい…自分を大切にし、相手を思いやる豊かな心を育てる。

○学習内容

～人KENまもるくんと人KENあゆみちゃんの指人形劇～

- ・人権とは、みんなが仲良くすること、一人一人がみんな幸せになること。
- ・自分ができる幸せの三つの言葉は「あいさつ」「ごめんなさい」「ありがとう」であること。

～パネルシアター『りんごがたべたいねずみくん』～

- ・いろいろな動物が違った力をもっている。りんごを食べることができたねずみ君の気持ちや、あしかさんとねずみくんのやさしさを話し合う。

～人権クイズとまとめ～

～人KENまもるくんと話そう～



【実践③】「6年 ダイヤモンドランキング」

○ねらい…自分を大切にし、相手を思いやる豊かな心を育てる。人権についての理解を深める。

○学習内容

～ダイヤモンドランキング～

- ・ルールを理解する。グループ分け、個人のダイヤモンドランキング
- ・グループでのダイヤモンドランキング

～各グループのランキングを見て気付いたことを発表する～

- ・ランキングが簡単にきまった文章や決まらなかった文章を発表する。
- ・ランキングで困った文章を発表する。
- ・意見が分かれた文章を発表する。

(4) 成果と課題

① 成果

【実践①】「人権の花」栽培活動から

- ・栽培活動を通して、命の大切さを考える機会となった。
- ・花を寄贈していただいた法務局人権擁護委員の方々への感謝の気持ちをもつことができた。
- ・自分たちがお世話してきた花を絵に表わすことで、花に対する自分たちの活動を振り返ることができた。



【実践②－1年】から

- ・法務局人権擁護委員の方々に、分かりやすくていねいに指導していただいたこととパネルシアターが子どもたちをひきつける教材内容であったため、どの児童にも登場人物の立場で気持ちを考えることができた。
- ・楽しく幸せになる三つの言葉「あいさつ」「ごめんなさい」「ありがとう」というように、短く分かりやすくまとめていたことで、児童にも覚えやすかった。

【実践③－6年】から

- ・自分のランキングと友達のランキングの違いから、相手の気持ちを考えることができた。友達の発表を聞くことで、何気なく読んでいた文章の内容を改めて考える姿が見られた。

【実践②③】から

- ・土曜参観日に実践を公開したことで、保護者・地域に、人権教育の取り組みを見ていただくことができた。

② 課題

【実践①】「人権の花」栽培活動から

- ・継続して栽培活動に取り組むことが課題である。

【実践②③】から

- ・今年度の実践によって、本校すべての学年が人権教室を経験した。来年度以降は、低学年で人権教室を経験した子どもたちが、高学年でも人権活動を生かしていくことが課題となる。

